

勉強が苦手なのは誰？

南部中・3 北郷 愛莉

私はなんで勉強が苦手なのか

私のこの性格は

私のこの顔は

私のこの体は

どうやってつくられたのか

きつと遺伝だろう

でも家族や親族はいっぱいいる

それなら私は誰なんだ

私は考えた

なんで私は高身長なのか

なんで私は料理がうまいのか

なんで私は昼寝が好きなのか

なんで私は持ち物が多いのか

私は考えた

その一、私はお父さん説

私は背がまあまあ高い

お父さんも背が高い

私は体がけっこうかたい

お父さんも私といい勝負

私は意外と優しい

お父さんもすごい優しい

私は勉強がすごく苦手

お父さんも、

あれ？

お父さん、数学をいつも教えてくれる

私はお父さんではなかった

それなら私は誰なんだ

私は考えた

その二、私はお母さん説

私は意外と料理がうまい

お母さんもすごく料理がうまい

私はどちらかというと文系

お母さんもやつぱり文系

私は勉強がすごく苦手

お母さんも、

あれ？

お母さん、頭がいい学校だった

それなら私は誰なんだ

私は考えた

その三、私はおじいちゃん説

私は昼寝が好き

おじいちゃんも昼寝が習慣化されている

私はまあまあなんでもできる

おじいちゃんも絵も歌もなんでもできる

私は勉強がすごく苦手

おじいちゃんも、

あれ？ まただ。

おじいちゃん、夏休みの宿題を教えてくれる

私はおじいちゃんではなかった

それなら私は誰なんだ

私は考えた

その四、私はおばあちゃん説

私はまあまあスタイルがいい

おばあちゃんはモデルみたいに細い

私は持ち物がなぜか人より多い

おばあちゃんもいつもかばんが大きい

私はすごく勉強が苦手

おばあちゃん、習字の先生

やつぱり私はおばあちゃんではない

私は誰なんだ

いや、私は誰でもない

私は私だ

いろんな人からいろんなものをもらって

それをイイ感じに受けついだのが私だ

私はなぜ〇〇なのか

探してみれば誰かにたどりつく

一つ知りたいことがある

なんで私は勉強が苦手なのか

探してみても見つからない

もっと先のご先祖様が

それとも私が悪いのか